

## 令和4年度 第1回竹林整備隊

### 事業報告書

- 1 実施日時 令和4年4月9日(土) 9時30分から12時00分まで
- 2 場所 南藁科小学校付近
- 3 内容 竹の伐採体験、竹破碎機の実演ほか
- 4 参加者 7名
- 5 協働団体 丸子まちづくり協議会
- 6 市職員 環境創造課 4名
- 7 スケジュール
  - 9:00 参加者受付開始
  - 9:30 参加者集合し、活動場所へ移動
  - 10:00 市職員、近藤氏から活動にあたっての注意事項説明
  - 10:15 近藤氏による伐採の実演指導
  - 10:30 2グループに分かれての竹の伐採体験
  - 11:15 伐採体験の終了  
破碎機の実演
  - 11:45 解散

#### 8 活動内容

##### 【受付時】

- ・南藁科小学校の協力もあり、駐車場が確保出来ていたため、駐車誘導等スムーズに行えた。場所も分かりやすく、集合時間の10分前にはすべての参加者が集まることができた。
- ・受付終了後、作業場所へ移動を開始。

##### 【活動開始時】



- ・活動場所に到着後は、丸子まちづくり協議会の近藤氏から竹林整備活動を始めた経緯や、活動時の注意点等の説明があった。
- ・当課職員の八木主事からは竹林整備隊としてイベントを行っている趣旨、放任竹林がどうして問題なのか、環境にどのような影響を及ぼしているのかなどの説明を行った。
- ・説明を受ける中、参加者同士で話し合う場面や丸子まちづくり協議会の方に質問をしている姿が散見された。

## 【活動中】



- ・まず、竹の伐採方法について、説明を交えながら整備団体の方が行う伐採の様子を参加者に見てもらった。その後は、参加者を2グループに分け、それぞれ整備団体の方が4人、3人の2グループに分け、伐採体験を行った。
- ・竹を倒す際は声掛けや倒す位置など整備団体の方からのアドバイスを受けながら安全に配慮しながら実施できていた。
- ・倒した竹については枝打ちや玉切りを参加者が積極的に行い、持ち運びまで協力して行っていた。



## 【破碎機の実演】



- ・最後に竹破碎機の実演を行い、破碎機事業等について案内した。

#### 【所感・今後の予定】

- ・南薫科小学校で集合した際に出発まで参加者同士でコミュニケーションをとっていることが印象的だった。今回はグループでの参加はなかったものの、参加者同士で会の終了後に連絡先も交換している様子が見られた。
- ・連絡先を交換していた方々はこれから一緒に竹林整備も行っていきたいと話しており、竹林整備隊を開催した意義があったと感じた。
- ・今回課題として感じたのはトイレの確保。学童のトイレを急遽借りたものの、トイレがない場合は事前に参加者宛にトイレがないことを通知したい。また、トイレがある施設が集合場所となっている場合は事前に借用の相談をする等の対応をとっていきたい。
- ・参加者からは実際に現地に行かなければ竹林整備の大変さもわからないし、伐採後の竹の活用に課題があることも分からなかった。とてもいい機会だったとの声もあり、今後も担い手の発掘や活動の認知のためにも竹林整備隊を定期的を開催していきたい。